

2025年12月24日

各 位

会 社 名 株式会社ROXX  
代表者名 代表取締役社長 中嶋 汰朗  
(コード: 241A、グロース市場)  
問合せ先 執行役員 CAO 高瀬 年樹  
(TEL. 03-6777-7070)

### よくある質問と回答（2025年11月分）

日頃より、当社に関心をお寄せいただきありがとうございます。先月及び決算説明会後に、投資家様よりいただいた主なご質問とその回答について、下記の通り公表いたします。

記

詳細につきましては、別紙をご参照ください。

なお、本公表は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーを目的とするものです。

回答内容については、時点のズレによって多少の齟齬が生じる可能性がありますが、直近の回答内容を最新の当社方針として回答を記載しております。

以 上

## Q1. キャリア・アドバイザーの採用や育成の進捗に問題ないのかを教えてください

A1. 主力事業の成長を支えるキャリア・アドバイザーの採用および育成については、当初の計画通り極めて順調に進捗しております。組織基盤は着実に強化されており、今後の成長に向けた準備に懸念はございません。

## Q2. 第1四半期の減収 (QoQ) は、どのような背景なのかを教えてください

A2. 第1四半期の減収 (QoQ) は、主に事業ポートフォリオの最適化（非注力事業の整理）によるものです。具体的には、back check事業の事業譲渡（エン・ジャパン株式会社）および、パーソルキャリア株式会社との求人連携解消に伴う売上高の剥落が主な要因です。なお、パーソルキャリア株式会社との求人連携解消に伴う影響は2026年9月期の第2四半期までには収束する見込みでございます。

一方で、今後の成長戦略として、Zキャリアプラットフォームでは収益性を重視したアライアンスを継続しつつ、パートナー紹介会社の「1人あたりGMV」の向上に注力いたします。具体的には、自社で培ったキャリア・アドバイザーの育成ノウハウをプラットフォーム側にも本格展開し、パートナー各社の生産性を引き上げることで、プラットフォーム全体の収益力強化を図ってまいります。

## Q3. キャリア・アドバイザーの生産性向上を追い求める中でも、コンプライアンス・品質の維持するために、どのようなことを実施しているのかを教えてください

A3. 当社では、生産性向上の大前提として「情報の安全管理」と「全従業員のコンプライアンス意識」が不可欠であると考え、ハード・ソフト・テクノロジーの3点から強固なガバナンス体制を構築しています。

- 厳格な情報管理体制（ハード面）：個人情報を取り扱う事業者として、情報の外部漏洩、不適切な利用、改ざんを防止するため、システムへのアクセス権限を必要最小限に限定しています。また、「個人情報保護規程」の制定に加え、ISMS (ISO/IEC 27001) およびプライバシーマークの認定を取得。国際標準に基づいた保護措置を講じることで、面談の品質を支える安全なインフラを維持しています。
- 徹底した社内教育（ソフト面）：仕組みの導入に留まらず、全従業員を対象としたコンプライアンス教育を徹底しています。関連法令やガイドラインの遵守を組織文化として浸透させることで、各アドバイザーが高い倫理観を持ち、自律的にリスクを回避しながら効率的に業務を遂行できる環境を整えています。
- 最新のテクノロジー活用（DX面）：さらなる品質維持・向上のため、生成AIによる面談内容の解析やフィードバックの自動化を導入しました。これにより、人間によるモニタリングだけでは捉えきれない多角的な視点から、コンプライアンスチェックや面談スキルの平準化をリアルタイムで行う体制を整えています。

このように、外部認証に裏付けられた「管理体制」、文化としての「教育」、そして「最新テクノロジー」を掛け合わせることで、生産性の追求と、求職者・企業双方が安心して利用できるサービス品質を高い次元で両立させております。

## ～ユーザーの転職事例のご紹介～

参考：ユーザーの転職事例

一般的なホワイトカラーとは異なる独自の転職ニーズ

ROXX

Story #8

19歳 女性 中学卒業

学歴の不安を自信に変えて。

憧れの業界で、  
正社員の夢を掴んだ転職

家庭の事情から高校進学を諦め、フリーターとして仕事をスタート。

しかしこの先のキャリアを考えた時に、周囲との学歴の壁で、キャリアアップした将来像が描けないことがへ焦りを感じ、転職を決意。

美容サロンでの就業経験から「美容系の仕事」を就活の軸に定め、アドバイザーと入念に面接対策を実施。無事に希望通り内定を獲得し、学歴への劣等感も跳ね返した。

